



2017年3月期 決算説明会

株式会社 マキタ
取締役社長 堀 司郎

1



2017年3月期 連結業績

前期比

売上高	4,150億円	- 2.0%
国内売上	744億円	+ 8.7%
海外売上	3,406億円	- 4.1%

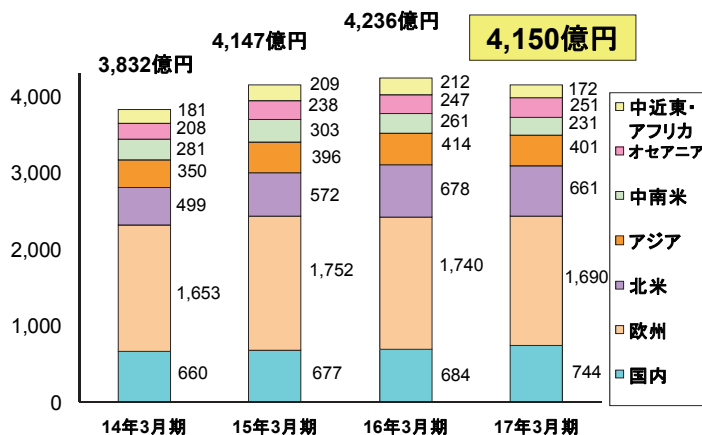
海外比率 82.1% (前期 83.8%)

2

地域別売上高(通期推移)



億円



3

為替レートの実績



	16年3月期	17年3月期	
米ドル	¥ 120.15	¥ 108.34	9.8%の円高
ユーロ	¥ 132.60	¥ 118.74	10.5%の円高
人民元	¥ 18.86	¥ 16.10	14.6%の円高

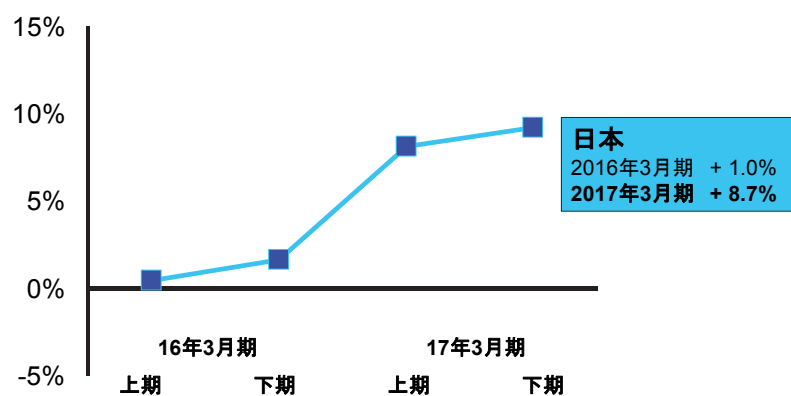
全通貨の加重平均で11.4%の円高
売上高の減少額 437億円

4

現地通貨ベース売上動向



日 本



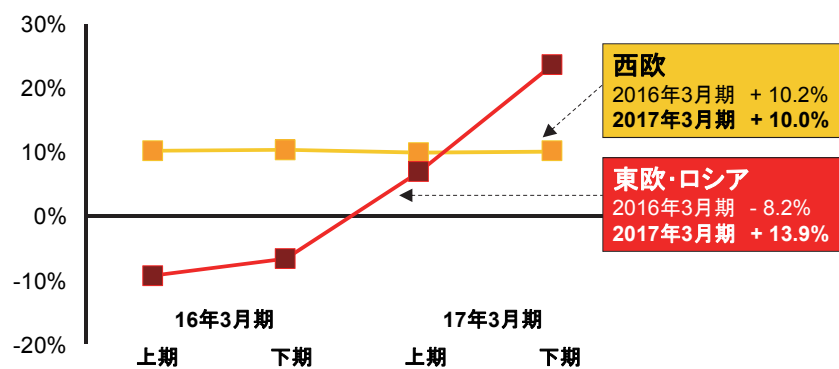
5

現地通貨ベース売上動向



欧 州

前期比伸び率 + 11.3%

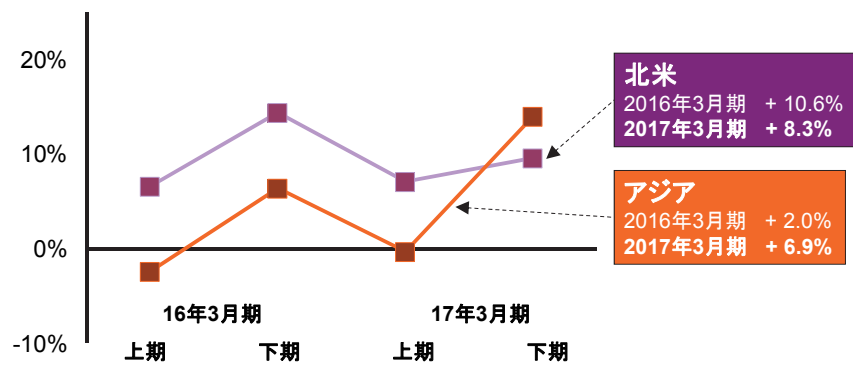


6

現地通貨ベース売上動向



北米・アジア

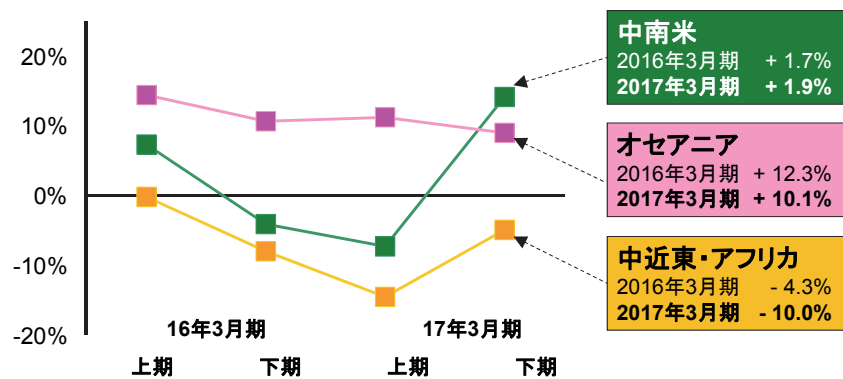


7

現地通貨ベース売上動向



その他地域 (中南米、オセアニア、中近東・アフリカ)



8

リチウムイオンバッテリー製品 園芸用機器(OPE)



当期の新製品の一例



「ワンハンド」ハンマドリル
従来の約1/3の重さを実現

リチウムイオンバッテリー製品

「ワンハンド」ハンマドリル
充電式ハンマドリル



AC機同等のパワー
コードレスの手軽さと充電の速さを両立

「AC機同等のパワー」
充電式防じんマルノコ



高輝度グリーンレーザーを
マキタバッテリーで使う

「高輝度グリーンレーザー」を
マキタバッテリーで
充電式墨出し器



高出力+高回転
30mLエンジン式と同等の使用感!

OPE製品

「30mL エンジン式と同等
の使用感」
充電式チェンソー

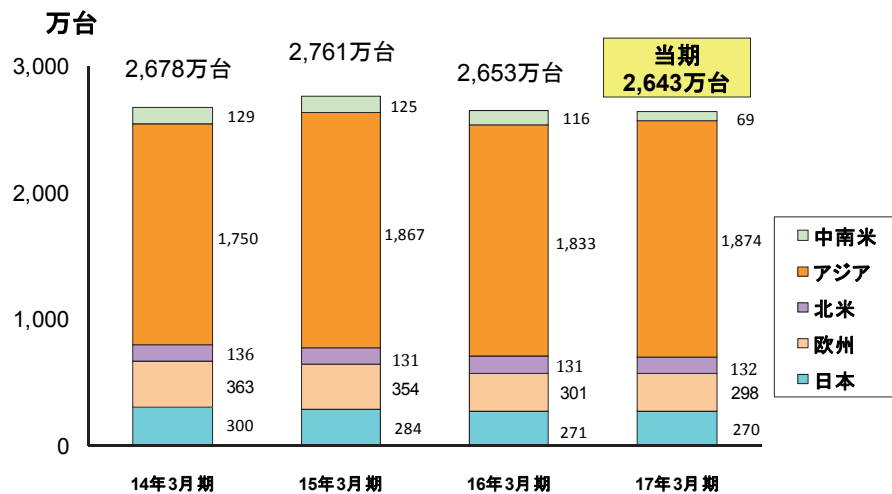


圧力と運転音を素早く調整!
「調整ボタン」を押し込むだけで調整可能

「圧力と運転音を素早く調整」
高圧洗浄機

9

地域別生産台数



棚卸資産(在庫)



2016年3月末 1,788億円

2017年3月末 1,674億円

114億円減少

内訳：実在庫 25億円減少
為替の影響 89億円減少

11

営業利益・売上原価・販管費



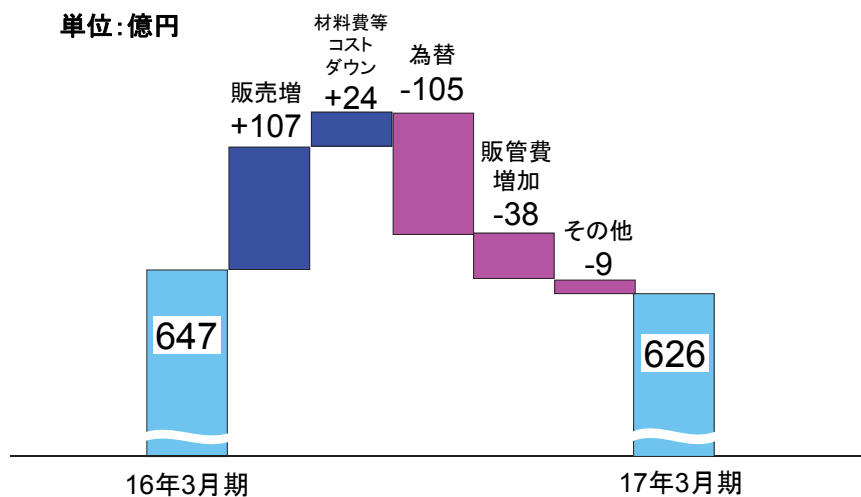
	16年3月期	17年3月期	前期比
売上高	4,236億円	4,150億円	- 2.0%
売上原価	2,701億円	2,675億円	- 1.0%
売上原価率	63.8%	64.5%	
販管費	888億円	849億円	- 4.4%
販管費率	20.9%	20.4%	
営業利益	647億円	626億円	- 3.3%
営業利益率	15.3%	15.1%	0.2ポイント低下

12

営業利益増減要因



単位: 億円



13

営業外損益・税引前利益・当期純利益



	16年3月期	17年3月期	前期比
営業外損益	- 32億円	22億円	+ 54億円
税引前利益	615億円	647億円	+ 5.3%
当社株主に帰属する 当期純利益	416億円	448億円	+ 7.6%
EPS	153.30円	164.96円	+ 7.6%
ROE	8.6%	9.1%	0.5ポイント上昇

(注) 2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。16年3月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定してEPSを算定しております。

14

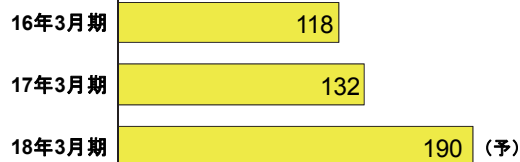
設備投資・減価償却費・研究開発費



設備投資

単位: 億円

通期



2018年3月期 190億円(予定)
中国工場・岡崎工場の設備・金型、
海外販売子会社の拠点新設・移転 等

減価償却費

単位: 億円

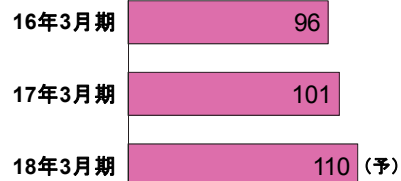
通期



研究開発費

単位: 億円

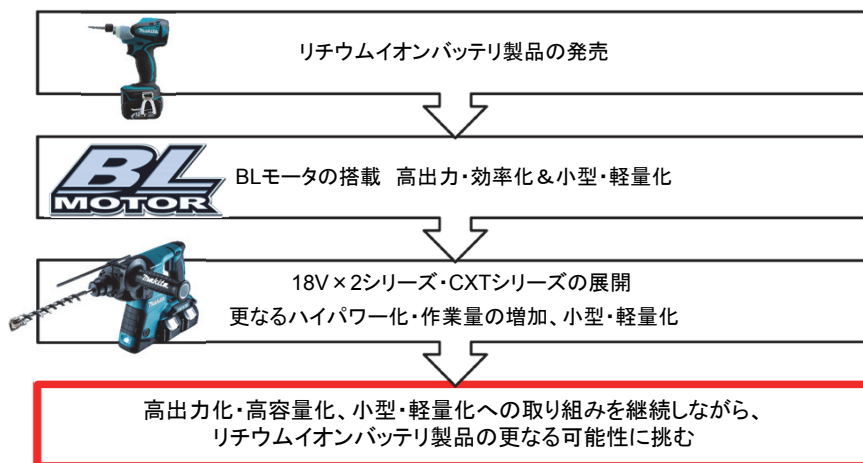
通期



15

マキタの取り組み

①リチウムイオンバッテリー製品群の拡充



16

マキタの取り組み

①リチウムイオンバッテリー製品群の拡充



現場の要請

- ◆ 環境への配慮
- ◆ 作業環境の改善
- ◆ 作業負荷の軽減



充電式製品のメリット

- 排気ガスが出ず、低騒音・低振動
- 始動・メンテナンスが簡単
- 小型・軽量
- コードが無く、取り回しがしやすい
- 電源確保の心配がない



- 更なる高出力・高容量化と、小型・軽量化
- AC100V・エンジン・エアに替わる充電式製品群の拡充
- 非熟練者でも使いやすい機能
- 現場環境をより快適にする製品の提案・ニーズの開拓

17

マキタの取り組み

①リチウムイオンバッテリー製品群の拡充



当期の代表的なモデル



充電式マルノコ HS631D

- ・ハイパワーブラシレスモータ搭載でAC100V機同等の切断スピード
- ・クラス最短のコンパクトボディ
- ・切断負荷に応じて自動で変速



充電式チェンソー MUC353D

- ・30mLエンジン式と同等の使用感
- ・排ガスゼロ、低騒音・低振動、メンテナンス・始動が容易



充電式集じん機 VC862D

- ・コードレスで取り回しが良く、電源確保を気にせずに使用可能
- ・プロの様々な清掃シーンを支える作業量と吸引力

18

マキタの取り組み ＜エンジンから充電へ＞



19

マキタの取り組み ②顧客サービスの強化



世界の各地域でのトップシェアの維持・獲得に向けて

市場にマッチした営業活動の
展開・製品の提供

販売店様への営業支援・充実
したアフターサービス



徹底した顧客密着・地域密着の営業・サービスによる
「マキタファン」の獲得



拠点網の拡充



修理体制の整備



販売店様との
エンドユーザー訪問



販売店様向けの
トレーニング・セミナー

20

2018年3月期 売上高予想



前期比

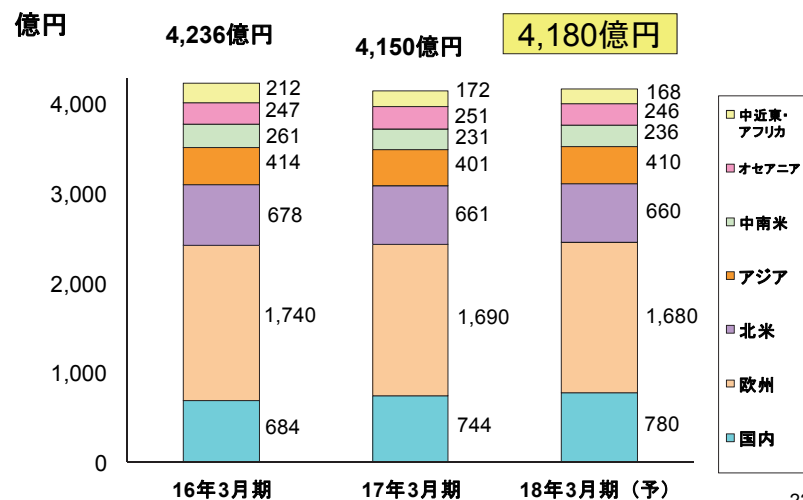
売上高	4,180億円	+ 0.7%
国内売上	780億円	+ 4.9%
海外売上	3,400億円	- 0.2%
海外比率 81.3% (17/3 82.1%)		

想定為替レート

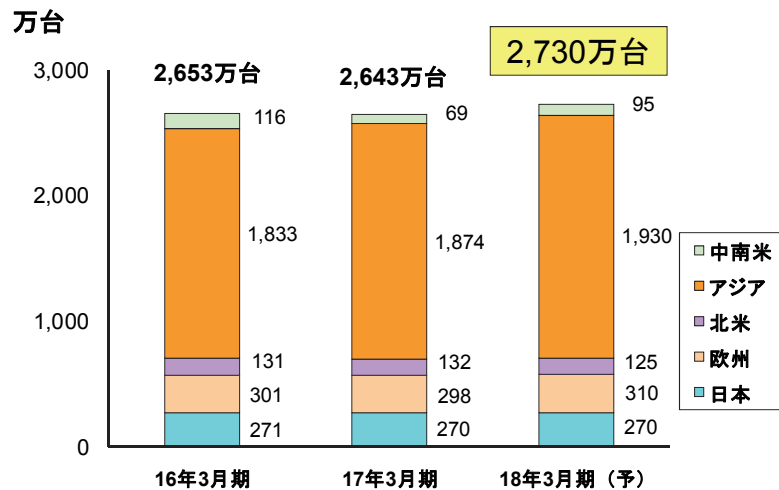
米ドル	ユーロ	ユーロ／ドル	人民元
105円	115円	1.10	16.1円

21

地域別売上高予想



生産計画



23

2018年3月期 通期業績予想



	17年3月期	18年3月期	前期比
売上高	4,150億円	4,180億円	+ 0.7%
営業利益	626億円	600億円	- 4.1%
税引前利益	647億円	620億円	- 4.2%
当社株主に帰属する 当期純利益	448億円	430億円	- 4.0%
EPS(注)	164.96円	158.40円	- 4.0%
ROE	9.1%	8.6%	0.5ポイント低下

(注) 2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。17年3月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定してEPSを算定しております。

24



配当

基本方針	連結配当性向 30%以上	
	17年3月期	18年3月期
当社株主に帰属する当期純利益	448億円	430億円(予)
EPS	164.96円(注1)	158.40円(予)
特殊要因 (税引後)	—	—
1株当たり年間配当金	100円	未定(注2)
中間配当	18円	10円
期末配当	82円	未定(注2)
配当性向	30.3%	30%以上

(注1)2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。17年3月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定してEPSを算定しております。

(注2)2018年4月開催予定の取締役会で連結配当性向30%以上となる配当案を決定。

25



経営体制

代表取締役社長が交代

- ・ グローバルな経営環境の変化への迅速な対応
- ・ 事業規模の拡大

取締役 13名 (うち社外取締役 2名)

監査役 4名 (うち社外監査役 3名)

取締役以外の執行役員 8名

26



ここで記載されている見通しは、将来の業績に関する見通しであり、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

<http://www.makita.co.jp/>

27